

生活改善につながる大幅賃上げ、処遇改善、最賃 15000 円を実現しよう！

2022 年春闘 ニュース

2022 年 2 月 21 日

発行：宮城県春闘共闘／宮城県労連 Tel:022-211-7002 fax:022-211-7004

〒980-0022 宮城県仙台市青葉区五橋 1-5-13 mygroren@bz03.plala.or.jp

2 月 17 日～18 日

雪降る中、「2022 春闘で、大幅賃上げ！非正規、エッセンシャルワーカーの処遇改善」を掲げ地域総行動展開

■17 日

〈仙台駅前 早朝宣伝〉

2 月 17 日（木）～18 日（金）、2 日間にわたり 2022 年春闘で大幅賃上げ。看護師、介護職員、保育士などの処遇改善を訴え、春闘での回答の前進と春闘の世論をつくる地域総行動を展開しました。

仙台駅前西口の交差点 2 か所での春闘ビラ配布行動には 25 人が集まり、春闘ビラ約 800 枚を配布し、高橋正行代表幹事は、「コロナ禍で大変な状況になっている労働者のくらしを支えるためにも大幅な賃上げが必要だ。」「大企業は 470 兆円を超える内部留保をため込んでいる。労働者、地域経済に還元する社会的責任が問われている」と訴えました。また、ソニー労組、宮城一般、医労連、から 2022 年春闘での課題を訴えました。この様子を東北放送が取材放映しました。



〈4 病院移転・統合反対宣伝〉

早朝宣伝後、四病院の移転・統合反対を掲げ、太白区富沢方面、太白団地の住宅に「4 病院署名、いのち署名」の配布行動を行いました。この行動に、医労連はじめ、各組合から 19 人が参加し、2400 枚を各戸にポストインしました。

訪問先では、「仙台市立病院にかかっているけれども、日赤病院が地域からなくなったら困ることになる、周りの人にも話し署名してもらうので、数枚署名用紙をいただきたい」などと語り、快く署名の協力をしてくれる方もいました。



〈宮城県商工会議所連合会要請〉

宮城県商工会議所連合会に対し、会員企業に対してベアの実施と、非正規労働者の格差是正、同一労働・同一賃金の実施を求めて要請を行いました。

商工会議所からの回答は、「賃上げにあたっては、生産性の向上と分配で循環しなければならない」「コロナ禍で飲食店などは大変な状況にあるが、業績がいい企業は賃金を引上げし分配を図ることが必要だ」「コロナ禍で様々な問題が浮き彫りになっているが、コロナ前から抱えている問題とし

て、人口減、町の衰退問題などを解決する必要がある」などと語りました。また、「経営者協会には、取引価格の適正化、引き上げなどについてなどと語りました。経営者団体と労働組合と立場が違うものの取り巻く状況における懇談となりました。



■18 日

「大企業は内部留保を還元し、労働者の賃上げに回せ」と訴えーNTT、ソニー前宣伝

2月18日、NTT 東日本宮城支店前では、コロナ禍における在宅ワークなどの推進などで前年度の売上利益を大幅に伸ばし、内部留保を積み増し、9兆円に達しているNTTに対して「内部留保を取り崩し労働者の賃上げ、契約社員、派遣労働者の処遇の改善。下請け企業の単価の引上げを」を訴える早朝宣伝を行いました。この行動には17名が参加しました。



ソニー仙台（多賀城前）行動前では、NTT 同様に前年度業績を伸ばし、内部留保を蓄積しながらも、人件費抑制の昇給・昇格制の仕組みづくりをすすめるソニーグループ（株）に対して、制度を見直し春闘、一時金の配分を求め、独自のチラシを作成し配布しました。この宣伝行動に、ソニー労組、中山修春闘共闘代表幹事、塩釜地方労連から参加しました。

（宮城労働局要請）

宮城労働局に対して、コロナ禍で悪化している雇用、非正規労働者の処遇改善、最低賃金の引上げ等を求めて下記の6点について要請を行いました。

- ①非正規労働者の解雇、雇止め防止に向けた指導、監督の強化
 - ②離職理由について労働者に対して丁寧な事実調査をし給付手続きを実施すること。
 - ③パート・有期労働法、労働契約法に基づく同一労働同一賃金の推進、改正高齢者雇用安定法による雇用継続
 - ④労契法18条の無期転換（5年雇用で無期転換）の推進
 - ⑤看護師、介護職員、保育士の賃金、処遇改善のための施策の実施
 - ⑥最賃引き上げ、業務改善助成金制度の見直し。最賃委員の公正・公平任命
- 上記に係わり、現状を語りながら改善を求めました。